

第308回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成26年5月19日（月）午前11時00分より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 8人 出席委員6人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
佐野 晃之	委員	藤井 敬久	委員
大久保 千春	委員	田村 明子	委員

会社側出席者

代表取締役社長	室川 治久
執行役員編成局長 兼 放送番組審議会事務局長	
	竹石 尚史
執行役員報道制作局長	稲田 裕之
報道制作局 合評番組プロデューサー	芝 至

事務局	増子 隆	水野 明子
-----	------	-------

4 議 題

1) 番組合評

「離島中学生～しおかぜ留学1年の記録～」

〔放送：4月19日（土）10:30-11:00〕

（説明：番組プロデューサー 芝 至）

2) 会社報告

①4月の視聴者の意見。 （報告：番組審議会事務局）

②講じた措置、公表など定例報告等。（報告：番組審議会事務局）

3) その他

5 審議の概要（委員の意見）

会社側から、昨年、過疎と高齢化が進む中、離島・栗島で、島を活性化しようと始まった「しおかぜ留学」の取り組みを番組にしたもので、1期生として全国から来た7人の中で、ひとりの女子中学生を中心に1年間追いかけた旨の説明があった。島の人達との交流を通して、留学生たちが、どう成長して、どう変わったかを描いており、併せて、島の人達の表情を通して「しおかぜ留学」が島にもたらしたことも表現したかった、などの番組の制作意図についての説明もあった。

●30分という短い番組に1年間の変化が盛り込まれ、よくまとまっていた。一方でまとまりすぎの感があり、卒業までの過程がうまくゆくだろうと予想され、これからどうなるのかというワクワク感がなかった。

●活性化という島側の意向はわかるが、7人の留学生が、どうして、何のために来たのか、などの状況がわからないため、思い込みで見てしまい、感情が入り込めなかった。1年間を追うには番組が短すぎていて、完結せず、続きという形でもよかったのではないか。

●短い番組に凝縮された中にも、キラキラする言葉があり、交流があり、涙の卒業式があったり、美しい30分だった。

●美しい夕焼けとか、島の自然の美しさが印象に残るシーンがなかったが、子供は大人と違って、自然の中での自分の存在には心動かされないかもしれないので、それはそれでよかったのだろう。

●7人の留学生を追う中で、取材対象の軸を探しながら、試行錯誤しながら制作していったことが見てとれた。取材対象が中学生ということで色んな意味で制約もあって大変だったと思う。全体としては、わかりやすい番組だった。

●おそらく作り手として満足感の高い番組ではなかったかと思った。女子中学生の表情が自然な顔に変わってゆくのが手にとれて見え、多感な年頃の中学生に寄り添って、踏み込む取材ができていた。

●敢えて事情に踏み込まず、制度の評価を当事者の口を通して引き出していた。

●視聴者（県民）に何を訴えるのか？留学生の成長ぶりと島民の想いや温かさ、島のがんばりなのか？さらに踏み込んで、少子高齢化の中での島の振興について、行政や教育サイドに考えてほしいのか、その意図をひとこと、最後に伝えてほしかった。

●島の活性化というよりも、子供を育てるのに何が大切かとい

うことをしみじみと番組の中で映し出したものだった。共同生活で仲間意識が芽生える、ほのぼのといい番組だった。

●「しおかぜ留学」が、栗島だけのものなのか？どこからの発想なのか？など、「しおかぜ留学」の説明がもっとほしかった。

●数年前に行ったことのある島の話で興味深く見た。

●中学生を島民が子供扱いしないで、ひとりの人格者として対等に話し合っている。子供もそれで人格が認められたという意識、認められた喜びを、見ていると感じられた。

●このプロジェクトが今後どのように展開してゆくのか、並大抵のことではないだろう、島民の対応などの課題があるだろう。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

4月…… 142件。

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成26年4月21日)から昨日(平成26年5月18日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回、第307回審議会では

「TeNY×記念日 かなえるテレビ」
を審議いただきました。

委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧します。

8 今回の第308回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。

2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3) インターネットのTeNYホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項（委員への配布資料）

- ・ 4月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・ 民間放送新聞（4/23、5/13号）
- ・ BPO報告 NO.134、135

以上